2011年 4月

神戸市交通局有野営業所の管理業務受託開始

神戸市交通局有野営業所の管理業務受託を開始し、松原支社有野支所を開設。2013年5月には有野営業所の一部路線（北神、鈴蘭台地区）の移譲を受け、当社路線として運行することとなりました。

2011年 7月

企業理念改定

阪急バス企業理念
ひとともちに優しい阪急バス

会社の目指す方向性や全社員に期待することを再度明確にするため、企業理念を改定し、私たちの使命や新たに5つの価値観を設けました。

2012年 4月

ICカード乗車券「hanica」の導入

当社と阪急田園バス㈱および阪神バス㈱は、3社共通のハウスICカード乗車券「hanica（ハニカ）」を導入。プリペイド（前払い）式で、チャージ（積み増し）金額に10％のプレミアを付加しました。

2012年 7月

ドライブレコーダー運用開始

ドライブレコーダー作動中

事故の発生状況の客観的な事実確認と、同種事故の再発や未然防止教育、接遇などの教育への活用を目的に運用を開始。2015年までに全車への導入を完了しました。

2012年 11月

新大阪バスターミナル移転

新大阪案内所及び新大阪バスターミナルを、新たに完成した新大阪駅直結の複合ビル「新大阪阪急ビル」に移転し、各々「新大阪チケットセンター」、「阪急高速バス新大阪ターミナル」と名称を改めました。

2012年 12月

能勢営業所閉鎖

能勢営業所が閉鎖され、1967年3月の開設以来、45年の長い歴史に幕を下ろしました。閉鎖前にはご愛顧いただいたお客様への感謝の気持ちを表し「45年間ありがとう！能勢営業所感謝DAY」を開催しました。

2013年 4月

UMEGLE-BUS（梅田地区巡回バス）運行開始

JR梅田貨物駅跡地の再開発エリア「うめきた」に開業した「グランフロント大阪」の街開きに合わせ、同地区と梅田周辺地区を巡回するUMEGLE-BUS（うめぐるバス）の運行を開始しました。

2014年 6月

hanica定期券取扱い開始

通勤
220円区間
07.16
hanica

hanicaでの定期券発売及び取扱いを開始し、これまでの区間式から、お申込み区間の普通運賃以下であれば当社バス全線で利用可能となる金額式定期券に変更しました。また、月極から日極に変更するとともに、定期券紛失時の再発行が可能になるなど、お客様の利便性向上を図りました。

2016年 2月

hanica定期券の阪神バスとの相互利用開始

hanica定期券が
阪急バス・阪神バス相互で
利用できます
2016年2月1日(月)から

阪急バス及び阪神バスにおいてhanica定期券の相互利用サービスを開始しました。これにより、販売会社にかかわらず、券面表示金額以下であれば両社のバスをご利用いただけるようになりました。

2016年 3月

バスロケーションサービスの開始

阪急バスのご利用が
ますます便利になります
バスの「?」が「!」に変わる!

路線バスのリアルタイムな運行状況や到着予想時刻などを確認できるバスロケーションサービスを、京都府下の営業路線で開始。2017年3月には、兵庫県下の営業路線にも対象を拡大し、順次サービスエリアを拡大する予定です。

2016年 4月

交通系ICカードの全国相互利用開始

阪急バスは、ICカードが
ご利用いただけます。
乗る時と
降りる時に
読取機に
タッチするだけ。
hanica
PiTaPa
ICOCA

ハウスICカード乗車券「hanica」や、「PiTaPa」、「ICOCA」に加え、「Suica」「PASMO」などの全国の交通系ICカードとの相互利用を開始しました。

2017年 7月

創立90周年

ひとともちに優しい阪急バス
90th
Anniversary
since 1927

2017年7月24日、創立90周年を迎えました。復刻塗装車両の運行や記念hanicaの発売などの記念事業を実施しています。

チリで鉱山事故発生
大相撲野球賭博問題が発覚
尖閣諸島中国漁船衝突事件発生
羽田空港新国際線ターミナルが開業
根岸英一、鈴木章がノーベル化学賞を受賞

2011年
大相撲八百長問題が発覚、3月場所が本場所として65年ぶりに開催中止
エジプトのムバラク政権が崩壊
ニュージーランド・クライストチャーチで地震発生
東日本大震災発生、東京電力福島第一原発事故発生
英国ウィリアム王子とキャサリン妃が挙式
小笠原諸島と平泉が世界遺産に登録される
FIFA女子ワールドカップドイツ大会で、日本女子代表なでしこジャパンが優勝
世界の人口が70億人に達する
地上アナログテレビ放送が停波し、地デジへ完全移行
円が戦後最高値更新（1ドル＝75円32銭）

2012年
中国南部、日本列島、米国西部などで金環食
関越自動車道高速ツアーバス居眠り運転事故発生
東京スカイツリー開業
ロンドンオリンピック開催
中央自動車道笹子トンネル事故発生
山中伸弥がノーベル生理学・医学賞を受賞

2013年
富士山が世界遺産に登録される
交通系ICカード10種類が相互利用可能に

2014年
消費税8％スタート
あべのハルカス開業
リニア中央新幹線が着工

2015年
北陸新幹線（長野～金沢間）開業

2016年
マイナンバー運用開始
北海道新幹線（新青森～新函館北斗間）開業
熊本地震発生
リオデジャネイロオリンピック開催
SMAP解散

2003年 4月

阪急スクールパス発売開始

少子化の進展により通学旅客が減少する中、従来の学期別定期券を6つの運賃区間に集約するとともに、割引率を拡大した新通学定期券の発売を開始しました。

2003年 12月

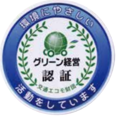
石橋営業所管轄路線を阪急田園バス㈱に運行委託

当社から阪急田園バス㈱への運行委託8営業所目となった石橋支社は池田市内線、箕面市内線などの路線を管轄しています。

2005年 9月

グリーン経営認証の取得

現在までに、豊中営業所をはじめ6つの営業所で「グリーン経営認証」を取得。同認証は、バス・タクシー事業者に関して2004年4月より開始され、近畿の乗合バス事業者においては、当社が初めて取得しました。


環境にやさしい
活動をしています
グリーン経営
認証
交通エコモ財団

2006年 10月

運輸安全マネジメントの導入

ヒューマンエラーによる事故防止と、安全態勢の構築のために運輸安全マネジメントを導入しました。これにより、経営トップをはじめ全社員が安全の重要性を深く認識し、安全を最優先とした取り組みを行っています。

安全宣言
安全はすべてに優先する
安全の確保に近道はなし
安全の確保に妥協はなし
安全の確保に終わりはなし

2007年 10月

箕面森町線の開設

箕面市北部の「水と緑の健康都市（箕面森町）」と北大阪急行電鉄及び大阪モノレール千里中央駅を結ぶ路線を新設しました。阪急電車のカラーを模した「森町ライナー」には行先表示板を付けて運行しています。

千里中央
箕面森町
NO.001
箕面森

2003年 10月

唐櫃営業所管轄路線を神鉄バス㈱に運行委託

阪急電鉄グループ各社のバス事業の再構築を目的に、神鉄バス㈱が運行する5路線を譲り受けるとともに、唐櫃営業所の管轄路線を神鉄バス㈱に運行管理業務委託しました。

2006年 2月

ICカードシステム導入

「スルッとKANSAI協議会」が導入した非接触型ICカードシステム「PiTaPa」を、猪名川・清和台営業所から順次導入しました。

2006年 10月

阪神西宮駅への乗り入れ開始

阪神バス㈱との連携を進め、阪急西宮北口駅と阪神西宮駅を結ぶ路線を開設。2010年4月には、阪急西宮北口駅と阪神甲子園駅を結ぶ路線（土日祝日のみ）を開設し、西宮市内の路線バスネットワークの充実を図りました。

2008年 12月

バイオディーゼル燃料バス運行開始

新たな環境への取り組みとして、使用済み食用油を活用した100%バイオディーゼルを燃料とするバスの運行を豊中市内で開始。その後も、2010年3月より摂津市内で、同年10月より池田市内でも運行を開始しました。

2005年 4月

神戸市交通局松原営業所の運行管理業務受託

神戸市交通局松原営業所の管理の受委託に関する事業者選定コンペに応募し、選定委員会で審査された結果、当社が委託先事業者として選定されました。

2006年 10月

阪急阪神東宝グループの誕生

阪急東宝グループに阪神グループが経営統合し、阪急阪神東宝グループが誕生しました。当社は、グループ内のバス事業の中核企業として、新たな道のりを歩み始めました。

阪急阪神ホールディングス誕生記念
2006.10.1
バス共通全線1日乗車券
大人 600円
阪急バス
阪神電気鉄道バス
阪神バス

2007年 4月

阪急阪神共通磁気回数カード発売開始

当社、阪神電鉄バス㈱（当時）、阪神バス㈱の3社間で相互利用可能な「共通回数カード」の販売を開始しました。

阪急・阪神
バス共通カード
2,200
阪急・阪神
バス共通カード
5,600

2010年 11月

お客様感謝Day開催

日頃のお客様への感謝の気持ちをお伝えし、従業員相互の連携と一体感の醸成を目的に、阪急阪神エムテック本社工場で「お客様感謝Day」を開催。車両展示や各種アトラクションを実施し、お子様連れのお客様を中心に賑わいました。

2010年代

日本郵政公社が営業開始

阪神タイガースが18年ぶりにセ・リーグ優勝

地上デジタル放送開始

2004年

アテネオリンピック開催

メジャーリーグでイチローが84年ぶりに年間最多安打262の新記録を樹立

新潟県中越地震発生

新札発行。千円札は野口英世、五千円札は樋口一葉

ニンテンドーDSが発売

スマトラ島沖地震発生

2005年

中部国際空港開港

愛・地球博開催

JR福知山線脱線事故発生

郵政民営化関連法案成立

構造計算書偽装問題が発覚

ハリケーン・カトリーナが発生、アメリカに大きな被害

2006年

トリノオリンピック開催、荒川静香がフィギュアスケートで日本人初の金メダル

第1回ワールド・ベースボール・クラシック（WBC）で日本が優勝

北朝鮮がテポドン2号の発射実験実施

皇室に41年ぶりの男子、悠仁親王がご誕生

2007年

不二家で期限切れの原材料使用が発覚

石川遼がゴルフのメジャー大会で15歳8ヶ月の世界最年少優勝を果たす

団塊世代の大量定年退職が始まる（2007年問題）

2008年

中国製冷凍餃子中毒事件発生

チベット暴動発生

中国で四川大地震発生

秋葉原通り魔事件発生

北京オリンピック開催

南部陽一郎、益川敏英、小林誠が史上初となるノーベル物理学賞3人受賞、下村脩がノーベル化学賞受賞

株価の大暴落により日経平均株価が26年ぶりに7000円を割り込む

2009年

バラク・オバマが黒人初の米大統領就任

新型インフルエンザが大流行

裁判員制度スタート

歌手のマイケル・ジャクソンが死去

麻生内閣が総辞職し、民主・社民・国民の3党による鳩山由紀夫内閣が成立
15年ぶりの非自民政権が誕生

2010年

チリ地震発生

はやぶさ（探査機）が小惑星イトカワから地球へ帰還

チュニジアで暴動が発生、反政府運動はアラブ世界の各国に波及する（アラブの春）

1993年
3月 ハイブリッドバス運行開始
9月 行先方向幕の英文字表示導入

1994年
4月 完全週休2日制実施
10月 行先方向幕系統番号の色分け表示導入

1995年
1月～6月 阪急電鉄神戸線震災不通に伴う鉄道代替輸送実施
山陽新幹線震災不通に伴う代替輸送実施（大阪・新大阪―岡山、新大阪―広島）
10月 ㈱阪急エムテックを設立

1996年
4月 県道川西猪名川線開通に伴う関係路線の事業計画変更
11月 ㈱スマイルを設立
12月 カラー車体広告バス営業開始

1997年
3月 JR東西線開業による加島線の減便
4月 大阪モノレール大阪空港延伸による空港線の廃止
9月 磁気カードシステム導入
10月 能勢デマンドバス運行廃止
能勢営業所管轄路線を阪急田園バス㈱に運行管理業務委託
ISS装置付き車両導入開始
11月 ワンステップバス運行開始
12月 阪急電鉄㈱との連絡定期券発売開始

1998年
3月 ホームページ開設
4月 向日出張所管轄路線を阪急田園バス㈱に運行管理業務委託
11月 小月事故（鹿児島線旅客死傷事故）発生
12月 ノンステップバス運行開始

1999年
1月 大山崎営業所管轄路線を阪急田園バス㈱に運行管理業務委託
2月 茨木―関西国際空港線運行開始
4月 山口営業所管轄路線を阪急田園バス㈱に運行管理業務委託
9月 指導運転士制度導入
10月 豊能営業所管轄路線を阪急田園バス㈱に運行管理業務委託

2000年
2月 柱本営業所管轄路線を阪急田園バス㈱に運行管理業務委託
3月～9月 梅田―淡路花博会場直通便運行
3月 京都市交通局横大路営業所の運行管理業務受託
CNG（圧縮天然ガス）バスの運行開始
4月 コミュニティバスの運行開始（猪名川町）
6月 ケアサービス事業の営業開始
12月 伏尾台営業所管轄路線を阪急田園バス㈱に運行管理業務委託

2001年
1月 西宮―関西国際空港線運行開始
4月 磁気回数カード発売開始
9月 阪急グランドパス65発売開始

2002年
2月 伊丹営業所管轄路線を阪急田園バス㈱に運行管理業務委託
3月 阪神電気鉄道㈱との連絡定期券発売開始
4月 環境（エコ）定期券制度導入
県道川西猪名川線に公共車両優先システム（PTPS）導入
5月 北大阪急行電鉄㈱との連絡定期券発売開始

抜本的な体質改善と競争力強化のため観光部を分離し、阪急観光バスを設立

1988年7月1日、全車両の冷房化を完了

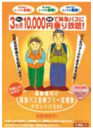
震災による鉄道の不通区間の代替輸送として、阪急電鉄神戸線を中心に運行

県道川西猪名川線開通に伴う関係路線の増回運転により、バス利用者が大幅に増加

1998年12月、乗降口の段差をなくしたノンステップバスを宝塚営業所に導入

国内初の取り組みとして、京都市交通局の横大路営業所の一部を受託

沿線自治体の交通不便地域の解消などを目的に、コミュニティバスの運行を開始


3カ月10,000円で阪急バスに乗り放題!
高齢者向け
阪急バス全線フリー定期券
グランドパス65
進展する高齢化社会を見据え、高齢者（65歳以上）専用定期券の発売を開始

1990年代

2000年代

瀬戸大橋開通

1989年
ソウルオリンピック開催
新元号「平成」公布
消費税（3%）導入
「ベルリンの壁」崩壊

1990年
天皇陛下即位礼
国際花と緑の博覧会開催

1991年
湾岸戦争勃発
雲仙・普賢岳で火砕流発生

1992年
地球環境サミット開催
自動車排出窒素酸化物削減等特別措置法制定
バルセロナオリンピック開催

1993年
環境基本法制定
平成不況深刻化
プロサッカーJリーグ開幕

1994年
関西国際空港開港
大江健三郎ノーベル文学賞受賞

1995年
阪神・淡路大震災発生
APEC大阪会議開催

1996年
EU新体制スタート
アトランタオリンピック開催
「スルッとKANSAI」スタート

1997年
地球温暖化防止京都会議（COP3）開催
消費税5%スタート
長野新幹線開業

1998年
長野冬季オリンピック開催
明石海峡大橋開通

1999年
地域振興券交付
改正男女雇用機会均等法施行
「瀬戸内しまなみ海道」開通
コンピューター西暦2000年問題

2000年
沖縄サミット開催
シドニーオリンピック開催
介護保険法施行
白川英樹ノーベル化学賞受賞
交通バリアフリー法施行
「ジャパンフローラ2000（淡路花博）」開催

2001年
アメリカで同時多発テロ発生
確定拠出年金法、確定給付企業年金法公布
野依良治ノーベル化学賞受賞
自動車NOx・PM法成立
日本バス協会がノンステップバス標準仕様策定
ユニバーサルスタジオジャパン開業
東京ディズニーシー開業

2002年
改正道路運送法施行（乗合バス事業の需給調整規制撤廃）

2003年
スペースシャトル・コロンビア号が地球への帰還の際に空中分解
イラク戦争開戦
SARSがアジアを中心に世界的に大流行
六本木ヒルズがオープン

90周年

阪急バスの歩み

当社の歴史は、1927年7月、摂津遊覧自動車を設立し、阪神香枦園～苦楽園間（約4キロ）で、乗合自動車運輸事業ならびに貸自動車運輸事業を始めたことにさかのぼります。それから、90年――。現在までの歩みを振り返ります。

年	月	当社の出来事
1927年	7月	摂津遊覧自動車㈱の設立
1928年	8月	摂津自動車㈱に社名変更
1929年	7月	阪神合同バス㈱に社名変更
	9月	阪神急行電鉄㈱（現阪急電鉄）の資本参加
1930年～1932年		阪神急行電鉄㈱のバス事業の統合
1930年～1934年		臨時輸送の展開
1932年～1934年		沿線バス事業の統合（第1次）（十神乗合自動車㈱、阪北自動車㈱、桜井谷村営バス）
1939年～1941年		沿線バス事業の統合（第2次）（宝塚有馬自動車㈱、六甲乗合自動車㈱）
1941年～1945年		戦時輸送体制の展開
1946年	6月	阪急バス㈱に社名変更
1947年	1月	能勢電気軌道㈱（現能勢電鉄）のバス事業を統合
1948年	2月	大阪市内（阪急梅田）乗り入れ開始
1949年	12月	貸切バス事業への進出
1950年	7月	京阪自動車㈱（現京阪バス）からの淀川右岸路線の乗合事業譲受
1951年	7月	阪急タクシー㈱を設立
1953年	8月	大阪市内（本町バスセンター）乗り入れ開始
	12月	日乃出バス㈱のバス事業譲受（1954年2月、高槻市に譲渡し、高槻市営バスが開業）
1958年～1962年		路線網の拡充と輸送力増強（豊中市旭ヶ丘団地、東豊中団地、池田市五月丘団地、芦屋市岩園団地）
1960年	11月	西谷自動車㈱を買収
1962年	9月	千里ニュータウン輸送開始
		ワンマンバスの運行開始
1963年	6月	大阪空港交通㈱を設立
1964年	10月	日本急行バス㈱の営業開始
1967年～1974年		新住宅団地輸送の展開（第1次）（川西市清和台、多田GH、茨木市郡山団地、安威団地他）
1968年	3月	付帯事業を開始（喫茶「ルナ宝塚店」営業開始）
1970年	3月～9月	日本万国博覧会輸送実施
	8月	ニッポンレンタカー阪急㈱を設立
1972年	6月	能勢デマンドバス運行開始
1973年	11月	御池阪急ビル竣工（賃貸ビル業の開始）
1975年～1984年		新住宅団地輸送の展開（第2次）（箕面市粟生団地、宝塚市逆瀬台、島本町若山台、豊中市北緑丘、池田市伏尾台、芦屋浜シーサイド他）
1975年	5月	間谷ミディバス（コールモービルシステム）運行開始
1976年	8月	茨木車両工場建設
1977年	9月	芦有開発㈱のバス事業譲受
1981年	3月	空港線にバス接近表示システム導入
	7月	大阪—新見線運行開始（高速バス事業への進出）
1983年	3月	新型標識（アルミ製）の採用
		大阪—北九州・福岡線（ムーンライト号）運行開始
1985年～1988年		新住宅団地輸送の展開（第3次）（猪名川町日生ニュータウン、猪名川パークタウン、川西市けやき坂他）
1985年	4月	自動給油装置の導入
1987年	5月	阪急観光バス㈱を設立
1988年	7月	全車両の冷房化完了
1990年	4月～9月	国際花と緑の博覧会輸送実施
1991年	12月	深夜急行バス運行開始
1992年	11月	全車両業務用無線機搭載完了

設立当初は5人乗りT型フォード5両による運行を行った

阪神急行電鉄㈱（当時）の買収に応じ、社名を阪神合同バスに変更

大阪市内（阪急梅田）乗り入れ開始当初に使用していた車両

大阪市内（本町バスセンター）乗り入れ開始当初に使用していた車両

大阪空港交通の設立により、伊丹空港～大阪市内間の航空利用客輸送に貢献

宝塚営業所の跡地の一部を有効利用し、喫茶「ルナ宝塚店」を開店

茨木営業所の隣接地に、年間車検能力台数1,080台を可能とする茨木車両工場を新設

1920年代 < 1930年代 < 1940年代 < 1950年代 < 1960年代 < 1970年代 < 1980年代

年	社会の出来事
1927年	大正天皇大喪
	宝塚少女歌劇団、日本最初のレビュー公演
1928年	昭和天皇即位礼
1929年	ニューヨーク株式市場大暴落、世界恐慌
1933年	ヒトラー、独首相に就任
1935年	第1回芥川賞、直木賞が決定
1937年	文化勲章制定
1939年	第2次世界大戦勃発
1940年	日独伊3国同盟条約調印
1941年	太平洋戦争勃発
1944年	学童疎開を閣議決定
1945年	第2次世界大戦終結
1947年	日本国憲法施行
1948年	大韓民国成立
	朝鮮民主主義人民共和国成立
1949年	1ドル＝360円の単一為替レート実施
	湯川秀樹ノーベル物理学賞受賞
1950年	朝鮮戦争勃発
1951年	サンフランシスコ講和条約調印
	道路運送法施行
1953年	テレビ本放送開始
1956年	日本、国連に加盟
1957年	南極観測隊、昭和基地設営
1958年	東京タワー完成
1959年	皇太子殿下・美智子様ご成婚
1960年	カラーテレビ本放送開始
1963年	名神高速道路栗東～尼崎間開通
	ケネディ米大統領暗殺
1964年	東海道新幹線開通
	東京オリンピック開幕
1966年	日本の総人口が1億人を突破
1968年	東京・府中市で3億円事件発生
1970年	日本万国博覧会、千里丘陵で開催
1972年	札幌冬季オリンピック開催
1973年	第1次石油ショック
1976年	中国・天安門事件
1978年	日中平和友好条約調印
1979年	東京サミット開催
1980年	イラン・イラク戦争開戦
1981年	神戸ポートアイランド博覧会開催
1983年	東京ディズニーランド開業
1985年	日本電信電話株式会社、日本たばこ産業株式会社発足
	男女雇用機会均等法制定
1987年	国鉄民営化、JR発足
	日本バス協会が9月20日を「バスの日」と制定
1988年	青函トンネル開業